

# JACLaS EXPO 2021 臨床検査機器・試薬・システム 展示会 シスメックスブースのご案内



展示ブースイメージ図

会期 2021年 **10月8日(金)** / **9日(土)** / **10日(日)**  
9:00~17:30 9:00~17:30 9:00~14:00

会場 **パシフィコ横浜 展示ホール A・B・C**

## 実機展示と装置説明について

### 多項目自動血球分析装置 XNシリーズ

XR-2000

医療機器製造販売届出番号  
28B1X10014000008

新製品



XR-2000

全自動血液凝固測定装置

CN-6500

医療機器製造販売届出番号  
28B1X10014000057



CN-6500

- ・弊社ブースでは新型コロナウイルス対策として対面での説明は行わず、来場者との距離を保ちながら、スケジュールに従いプレゼンテーションを行います(各機種1日数回程度の予定)。
- ・上記2機種は実機を用い、それ以外の2機種につきましては、大型サイネージを用いてプレゼンテーションを行います。機種ごとのスケジュール等は右URLよりご確認ください。

## 装置説明LIVE配信と参加方法

当日、来場できない方むけに装置説明のLIVE配信を行います。

### 参加方法

①まずはJACLaS EXPO 2021の事前参加登録をお願いします。

ジャクラス事前登録

検索

<https://jaclas-expo.jp/2021/form.cgi>

事前登録された方にはネームカードが送付されます。  
ご来場される方はご持参ください。



※事前登録いただいても、ネームカードを忘れた場合は、記名台で登録証を記入していただく必要があります。

②続いて装置説明LIVE配信の参加登録をお願いします。

《登録期間》2021年**9月27日(月)** 10:00 ~

《登録URL》

<https://www.sysmex-jacلاس.jp>



※配信映像は収録したものになる可能性があります。  
あらかじめご理解のほど、よろしくお願い致します。

# 日本医療検査科学会 第53回大会 ランチオンセミナー10

日 時

2021年10月9日(土) 12:00~12:50

会 場

第3会場 (パシフィコ横浜 会議センター 502号室)

プログラム

## 演題 造血・免疫細胞治療における 自動血球分析装置の応用

座長 国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科

小島 稔 先生

演者 慶應義塾大学医学部輸血・細胞療法センター 教授

田野崎 隆二 先生

### 【講演概要】

血液疾患に限らず、患者の病態把握において、血球分析装置は極めて重要な検査ツールである。造血・免疫細胞治療においては、従来からの造血幹細胞移植に加えて、近年、再生医療等製品が急速に臨床導入されており、患者やドナーから原料細胞を採取するためのツールとして、血球分析装置がその簡便性・迅速性や低コストから重要な役割を果たしている。

本セミナーでは、造血・免疫細胞治療における様々な状況での血球分析装置の利用例を紹介し、特に私たちが実施している末梢血幹細胞採取における、多項目自動血球分析装置 XNシリーズ(シスメックス株式会社)の研究用項目であり、造血前駆細胞に相当する項目であるHPCに関する研究知見と将来展望について紹介したい。

参加方法

学術集会へのご参加にあたり、オンラインによる参加登録をお願いいたします。  
本ページの「オンライン参加登録・WEB視聴」ボタンよりご登録ください。

<https://jaclas-expo.jp/nikk2021/form.cgi>

※本セミナーのご参加には整理券が必要です。予定人員に達した場合、ご参加いただけない場合があります。  
配布場所:会議センター3F フォワイエ 配布時間:10月9日(土) 7:00~10:00(整理券がなくなり次第終了)

